

平成29年度 事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人北海道文化財団

I 概要

北海道文化財団は、道民一人ひとりが心の豊かさを実感できるゆとりと潤いに満ちた地域社会の実現をめざし、道民生活の全般にわたる幅広い文化の振興に関する事業を行い、新しい地域文化を創造するとともに、すべての道民が文化の恵みを楽しめる生活文化圏づくりに資することを目的に、平成6年11月に設立され、平成24年4月には、公益財団法人へ移行した。

財団は、道民の皆さんが自主的に取り組まれる文化活動を支援する事業や、道民の皆さんに優れた芸術文化に触れる機会を提供する事業、文化交流の促進に関する事業、文化情報を提供する事業などを行っており、これまで蓄積してきたノウハウを活用して、地域の文化団体等との連携のもと、引き続き効果的な事業を全道で展開した。

また、事業の実施に当たっては「選択と集中」の視点を基本に、効率的な事業の執行に努めるとともに、各種助成金を活用した事業の展開や、安定的な財団運営を進めるため寄附などによる資金調達の拡充に努めた。

人づくり一本木基金事業においては、関係機関、団体、学校等との連携の強化に努め、基金事業の趣旨を広く周知し、より一層の浸透を図った。

II 文化財団事業

1 文化基金事業

(1) 文化の創造活動に関する事業

ア まちの文化創造事業

地域住民が参加する自主的で創造的な、音楽、演劇、舞踊等の舞台発表活動や美術、映像、文芸等の展示発表活動に対し、経費の負担や助言等を行い、自主的な文化活動を促進するとともに、文化活動による地域づくりの機運の醸成を図った。

- シアタープログラム 12事業（9市町）
- ギャラリープログラム 4事業（4市町）

イ アドバイザー派遣事業

地域の文化団体等からの要請に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するアドバイザーやプロのアーティストを派遣し、舞台技術に関する指導・助言、舞台表現に関するワークショップ等を行い、課題を解決するなど、地域における文化創造活動を支援した。

- 舞台技術アドバイザー 1件（斜里町）
- 舞台表現アドバイザー 11件
（砂川市、深川市、様似町、帯広市、中札内村、広尾町、幕別町、釧路市、羅臼町、札幌市2件）

ウ 舞台創造支援事業

舞台づくりの講座やワークショップ等の舞台制作のプロセスを体験しながら舞台上演することを通して、地域で演劇、音楽等の活動に携わる人材の育成と能力の向上を図るとともに、公立文化ホール等の利用や住民参加の向上を図った。

- 1箇所（士別市朝日町）

(2) 鑑賞機会の拡充に関する事業

ア アートシアター鑑賞事業

当財団が選定した公演や、各市町村や地域の文化団体等が連携して企画した公演に対し、経費の負担や助言等を行い、優れた芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化の裾野の拡充を図った。

- 道内アーティストプログラム 7公演 (7市町)
- 道外アーティストプログラム 17公演 (17市町村)
- ネットワーク型プログラム 19公演 (19市町)

イ 文化の宅配便事業

公立文化ホールが無いなど、鑑賞環境が整備されていない市町村に、小規模な芸術鑑賞事業とワークショップ等の芸術普及活動を組み合わせた啓発育成型プログラムを提供し、文化活動への参加意欲や地域での文化活動の振興を図った。

- 5箇所 (木古内町、下川町、乙部町、浜中町*、標茶町*)
(※注記：浜中町と標茶町は、これまで財団事業が未実施だった地域。)

ウ アート体感教室事業

国内外で活躍するアーティストを道内各地に派遣し、各地の子どもたち(児童・生徒)を対象とした体験型ワークショップや、アーティストとの共同制作等の交流を行うほか、アーティストとともに行うミニライブ等を通して、豊かな想像力や表現力の育成を図った。

- 4箇所 (清里町、旭川市、標津町、斜里町)

(3) 文化活動の促進に関する事業

ア アートゼミ事業

道内で舞台芸術や音楽、美術等の創作・表現活動、企画制作・アートマネジメントに関わる方を対象に、少人数による実践的なワークショップを開催し、アーティスト等の資質の向上を図った。

また、特別講座として、縄文遺跡群の価値や存在意義を広く道民に周知するため「北の縄文」に関する講座を開催し、世界遺産登録への機運の醸成を図った。

- 3講座4件 (札幌市：3講座3件、苫小牧市：1講座1件)

イ 若手芸術家発表事業

当財団が推薦する若手芸術家(HAFアーティスト)を地域に派遣し、コンサートやアウトリーチ活動等を行い、道内で活動する若手アーティストの育成と地域における文化の振興を図った。

なお、北海道近代美術館(札幌市)での実施に当たっては、(一社)北海道美術館協力会の設立40周年事業と連携して開催した。

加えて、北海道文化財団20周年NEXT事業として、北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)で音楽会を開催した。

- 3箇所 (函館市、標津町、札幌市)
- 2件 北海道文化財団20周年NEXT事業 (札幌市)

(4) 文化交流の促進に関する事業(文化交流事業)

道内において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している地域の文化団体等が、道外や海外で行う公演等や、道外や海外において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している文化団体を招へいして、道内の文化団体等と交流を行う事業に経費の助成を行い、道内の文化活動のレベルアップを図るとともに、優れた人材の育成を促進した。

また、文化交流を行っている韓国光州広域市から伝統芸能団体「ジョントンヨンヒノリヨングソ」(伝統演劇遊び研究所)を招へいし、札幌の新芸能集団「乱拍子」との共演により、日韓の優れた伝統芸能を広く道民に紹介する他、旭川と韓国光州において韓国(光州・珍島)や中国との美術交流展を行った。

- 発信交流事業 6件（帯広市、札幌市5件）
- 招へい交流事業 4件（札幌市4件）
- 文化提携交流事業 3件（札幌市、旭川市、韓国光州広域市）

(5) 文化情報の提供に関する事業

ア 文化情報提供事業

当財団の事業や道内の文化芸術活動に関する情報を、情報誌「北のとびら」やホームページを通して提供したほか、事務所内に設置した「文化情報ライブラリー」や「アートスペース」を運営し、参考となる書籍や冊子、映像資料等を開架するとともに、情報誌「北のとびら」で紹介した若手美術家の作品展を行った。

また、共催事業や主催事業の内容を記録するオリジナル映像「北の情熱」においては、「舞台創造支援事業」を取り上げ制作した。

イ 舞台芸術情報提供事業

道内で実施が可能な音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等の公演企画の最新情報を提供する「北海道舞台芸術情報フェア」や、鑑賞事業の共同開催に向けて市町村や地域の文化団体等と公演企画団体が情報を交換する「舞台芸術ネットワーク会議」を開催した。

- 北海道舞台芸術情報フェア 2017（札幌市）
- 舞台芸術ネットワーク会議（札幌市）

2 こぐま基金事業

(1) アートカフェ開催事業

暮らしの中でアートを身近なものに感じてもらうこと、アートを通して人と人とが出会い、豊かな時間をもつことを目的に、道内外で活躍するアーティストをゲストに迎え、参加者とアーティストが身近な距離で交流するトークイベントを開催した。

- 1事業（札幌市）

(2) 地域文化協働事業

生活文化等の分野で活動する団体等と当財団との協働により、各種事業を実施し、地域文化の一層の創造、発展を図った。

- 助成事業 2事業（札幌市2件、うち1件はアイヌ文化伝承保持者の口承文芸の記録）
- 希望の大地の戯曲「北海道戯曲賞」（北海道舞台塾事業から移行）
- マームとジプシー10th Anniversary Tour 札幌公演（(-)地域創造の助成事業）
- 北海道地域文化選奨への出賞作品の制作

3 人づくり一本木基金事業（長原 實・スチウレ・エンゲ 人づくり基金事業）

長原實氏並びにスチウレ・エンゲ氏からの指定寄附を基に、工芸美術及びものづくり等の分野において、次代を担う人材を育成し、北海道における創造活動の振興発展に資するため、道内在住又は道内出身者を対象に、奨学の援助、研修の支援、顕彰並びに人材育成に関する事業を実施した。

- 奨学援助事業 平成28年度採用の奨学生1名に給付
平成29年度採用の奨学生4名に給付
平成30年度の奨学生2名を採用
- 海外研修支援事業 研修生1名に助成
- 顕彰事業 ものづくり一本木選奨「長原賞」（該当無し）
ものづくり一本木選奨「奨励賞」4名
- 人材育成事業 1箇所（ものづくり交流セミナー、札幌市）

4 アート選奨K基金事業

磯田憲一氏からの指定寄附を基に、財団創設20周年を記念し、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、アート選奨を贈呈した。

○ アート選奨 1名

5 その他

- ① 平成28年度の財団事業の成果をまとめた年報「一年のあゆみ」を作成した。
- ② 市町村等で開催される会議において、財団事業について説明を行った。
- ③ 道内外の文化関係団体等が開催した各種会議、研修等に参加した。

III 理事会、評議員会及び専門委員会、人づくり一本木基金運営委員会の開催状況

1 理事会

回	開催期日・場所	議 事 等
第1回	平成29年6月13日 北海道文化財団 アートスペース	第1号議案 平成28年度事業報告の承認の件について 第2号議案 平成28年度決算報告の承認の件について 第3号議案 平成29年度定時評議員会の招集について 報告事項 職務執行状況の報告について
第2回	平成30年3月27日 北海道文化財団 アートスペース	第1号議案 平成29年度収支予算変更の承認の件について 第2号議案 平成30年度事業計画書の承認の件について 第3号議案 平成30年度収支予算書の承認の件について 第4号議案 資金調達及び設備投資の見込みの件について 報告事項 職務執行状況の報告について

2 評議員会

回	開催期日・場所	議 事 等
定時	平成29年6月28日 北海道文化財団 アートスペース	第1号議案 平成28年度決算報告の承認の件について 報告第1号 平成28年度事業報告について 報告第2号 平成29年度事業計画書について 報告第3号 平成29年度収支予算書について 報告第4号 職務執行状況の報告について

3 専門委員会

回	開催期日・場所	議 事 等
第1回	平成29年11月7日 北海道文化財団 アートスペース	1 平成30年度アートシアター鑑賞事業のメニュー選定について 2 平成30年度アート体感教室事業について
第2回	平成30年3月6日 北海道文化財団 アートスペース	1 平成30年度事業の選定について (1) まちの文化創造事業 (2) アートシアター鑑賞事業 (3) 文化交流事業 (4) アドバイザー派遣事業について (5) アート体感教室事業について 2 新規事業 北のアーティスト育成事業について

4 「人づくり一本木基金」運営委員会

回	開催期日・場所	議 事 等
第 1 回	平成29年6月1日 北海道文化財団、会議室	平成28年度事業並びに決算報告について
第 2 回	平成29年8月22日 北海道文化財団、会議室	海外研修支援事業 平成28年度研修生の選考について 平成30年度奨学援助事業について 平成29年度顕彰事業について 平成29年度セミナー等の開催について
第 3 回	平成30年1月30日 北海道文化財団、会議室	顕彰事業 平成29年度顕彰者の選考について 奨学援助事業 平成30年度奨学生の選考について
第 4 回	平成30年3月16日 北海道文化財団、会議室	平成30年度事業計画（案）について 平成30年度事業予算（案）について